事業所名　グループホームクローバー

作成日：平成 28 年 1 月 27 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域密着型サービスを提供するホームとして全職員で話し合いをもち誰もが理解しやすい理念を作成する	経営理念を基本として全職員に浸透するような理念をつくり統一したチームケアが出来るようになる	・各自が考えた理念を持ち寄りその中から抜粋してグループホームらしい理念をつくる。出来上がった理念は毎朝朝礼時に唱和しＩ日のスタートをきる。	6ケ月
2	6	完全施錠から一部でも開錠することを目標に全職員で十分な協議と検討を重ねることを期待したい	毎日ではなくても、曜日、時間を決めて少しでも施錠を開ける時間をつくる	・訪看が来設する水曜日の9時～11時を開ける。 ・事務所に職員がいるときは開ける	6ヶ月
3	35	マニュアルに沿った夜間を含む訓練とそこで得た課題を分析し課題解決に向けて取り組むことを期待したい	年2回の避難訓練の実施を定例化し内1回は地震、津波を想定した訓練が出来る。 地域住民や地元消防団の参加がある	・運営推進会議を活用し開催時に訓練を行う。 ・区長さんを通じて地元消防団の参加を依頼する ・介護会議の中でマニュアルを読み合い定期的に再確認する ・利用者にも参加して頂き訓練行う	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。